

【総会報告】

平成21年度役員総会が4月25日(土)午後3時から浦和合同庁舎別館会議室で長沼威会長をお迎えして開催され、平成20年度事業報告・決算報告、平成21年度事業計画・予算について審議された。その後サイクリスト顕彰が行われ次の方が表彰を受けた。

平成20年度サイクリスト顕彰(敬称略)

SCA功労賞:白石昭夫 優秀サイクリスト賞:橋本 巖

平成21年度行事予定

<自主事業>

4月25日	役員総会	:埼玉県浦和合同庁舎別館
5月24日	第24回センチュリーラン埼玉	:協会指定コース
10月4日	第2回ヒルクライム大会	:未定
9月20日	第51回埼玉県サイクリングラリー	:大宮・ソニックシティ
未定	第12回サイクリストの集い	:未定
10月25日	第8回ハーフセンチュリーラン	:利根サイクリングセンター
11月8日	第22回県民総合体育大会サイクルOL大会	:越谷
11月15日	第17回サイクルフェスタ IN 川口	:川口オートレース場
12月5日	年末懇親会	:北浦和
1月17日	第24回新春サイクリング	:未定
2月	指導者研修会	:未定
3月14日	乗れない人の自転車教室	:与野公園他

<協力行事>

5月9日~10日 はじめてのサイクリング(長瀬げんきプラザ) :長瀬

<参加行事>

5月30日~31日	県民総合体育大会「スポーツフェスティバル」	:熊谷スポーツ公園、上尾武道館他
9月5日~6日	第53回全国サイクリングラリー	:北海道・函館
9月27日~28日	第45回関東甲信越サイクリングラリー	:山梨・石和
11月29日	県レクリエーション大会	:久喜

○センチュリーラン埼玉

第24回センチュリーラン埼玉が5月24日開催予定で、210名がエントリーして協会指定コースに挑戦する。

この大会は競争ではなく自己への挑戦であり、交通信号や交通ルールを守って走行するものである。大会が23回も続いたのは、役員をはじめとする関係各位の協力、そして参加者の大会に対する情熱だと思う。

最近各都県や業者が同様な大会を開催している。それぞれ運営において各県事情により異なるので、自分にあった大会を選んで参加して欲しい。いずれも県協会主催の事業はボランティアが運営しているので、100%満足していただける大会の運営は難しいことだ。ともに大会を運営しているのだという意識をもって参加して欲しい。

【内容】協会の指定した80km(ハーフ)、160km(フル)のコースに挑戦するもので、ハーフは5時間、フルは8時間以内で走れる人が参加可能です。協会主催の本大会に初めての参加者はハーフのエントリーとなります。



昨年のセンチュリーラン埼玉 スタートの様子

○ヒルクライム大会

昨年9月に新規事業としてヒルクライムを実施しましたが、大変好評だったので今年も実施しますが会員のみとします。詳細が決まり次第掲載しますので宜しくお願いいたします。

○渡良瀬ミーティング

関東甲信越サイクリング協議会でイベントを開催しないかということで、4月22日、プレイベントとして行われ59名（栃木10、茨城11、埼玉4、千葉17、東京13、神奈川2、JCA2）が参加した。来年も4月第2日曜日に開催することになった。特に共通イベントを行うのではなく、各協会が何かを企画して渡良瀬に集まろうというもの。SCAでも来年度の事業に繰り入れていくことになった。多くのサイクリストの集い場として活用できれば素晴らしいものだ。



≦事務局だより≧

■平成21年度の会員登録をしていない方は至急手続きを行って下さい。20年度会員へのニュース発送は今回をもって終了します。

■平成21年4月～平成22年3月の事務取扱は**毎週水曜日（10:00～16:00）、第2・4土曜日（13:00～16:00）**となります。ただし行事開催前の土曜日は開局する日もあります。いずれもボランティア勤務なので、できれば事前に電話するか、協会ホームページのカレンダーにて確認してお出かけ下さい。

《編集後記》

□毎月ショッパーに寄稿している自転車関係の5回目を脱稿した。依頼された時は軽く承諾したが書き始めるとあれこれ浮かんできて550字程度に1テーマをまとめるには大変苦労した。でもその反響が少しはあったので安堵している。

□高速道路1,000円の波及効果はあったようだが、その付けが税金やCO₂の増加につながる。折角自転車に乗りましょうという環境が整いつつあるのに残念だ。もっと先のことを見越した政策ができないものだろうか。